

キャビネットラック RKC (RKC-***E-**N#) (RKC-***J-**N#) 取扱説明書

この度は、弊社製品（RKCシリーズ）をご購入頂き、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず取扱説明書（本書）をご覧ください。
この取扱説明書（本書）は必ず保管してください。

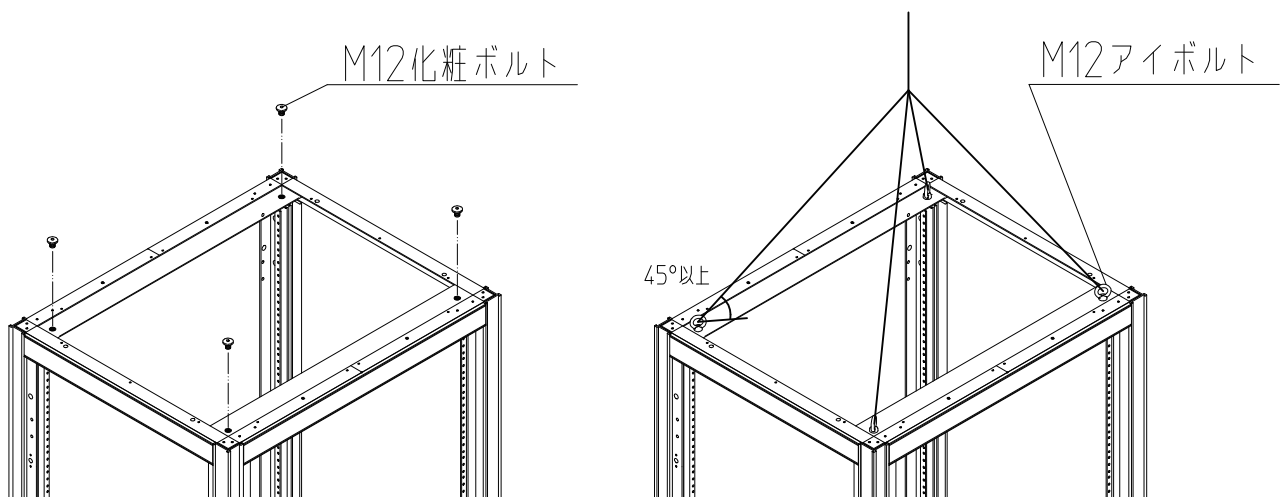
安全上の注意

ケガや事故防止のため、本書を必ずお読みの上、正しくお使いください。

⚠ 吊り上げ時の注意

・アイボルト取付方法

1. ラック上面4隅のM12化粧ボルトを、六角棒スパナ(対辺6mm)で外してください。
2. M12アイボルトをできるだけ対角が向かい合うように取り付けてください。

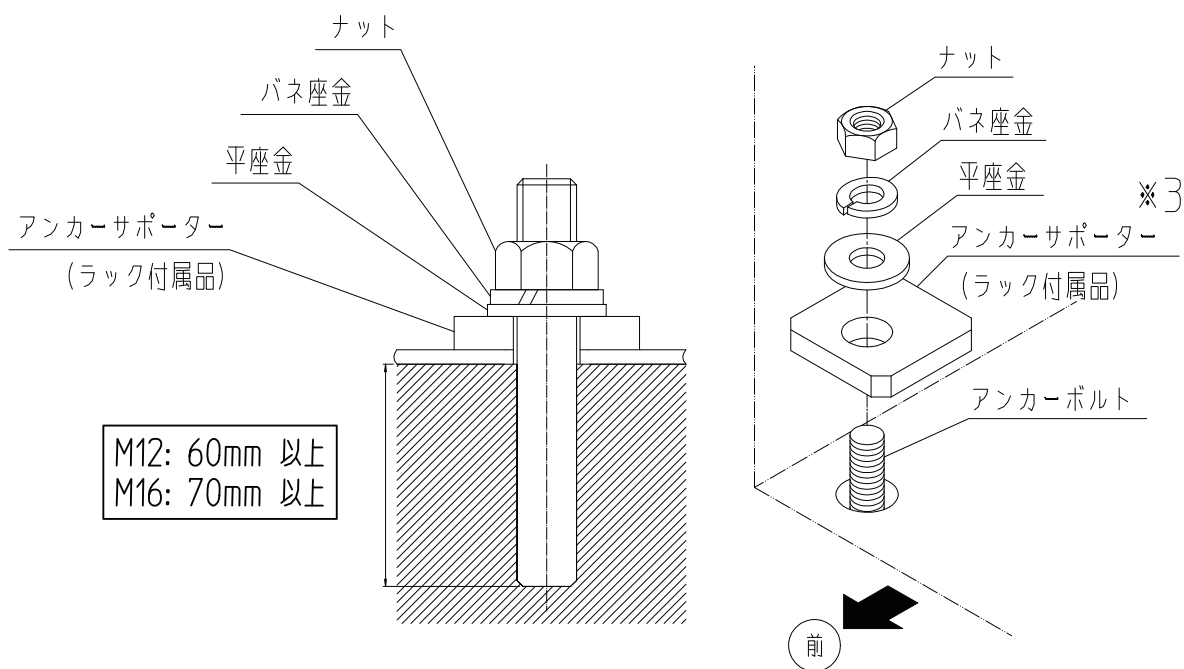


- ・本ラックを吊り上げる場合は 右上図のように4ヶ所で吊り上げ、水平に対し45°以上の角度で吊り上げてください。
- ・本ラックを連結した状態で吊り上げないでください。
- ・吊り上げ荷重(ラック自重 + 機器搭載重量)アイボルトM12 (RAEB-1222) 使用の場合 最大440Kg (45°吊り)

⚠ 輸送上の注意

- ・ラック内に機器を搭載した状態での輸送はしないでください。
(ラック及び機器の転倒や落下による変形、破損の原因になります。)
- ・本製品をベルトなどで荷台に固定する際は、締め過ぎにご注意してください。
特にレバーブロックなどの荷締器具は使用しないでください。
(締め過ぎによる変形や破損の原因になります。)

⚠ 設置上の注意



- ・設置、連結は必ず2人以上で行ってください。
- ・ラック本体の転倒防止をする場合は上記の通りアンカー固定を行ってください。
- ・ラック本体が水平に設置できるようにレベル調整を行ってください。

ネジの呼び径	M12	M16
適正締め付けトルク (N・m)	29.79 ~ 49.69	72.81 ~ 120.54
アンカーボルトの埋め込み長さ (参考)	60mm 以上	70mm 以上

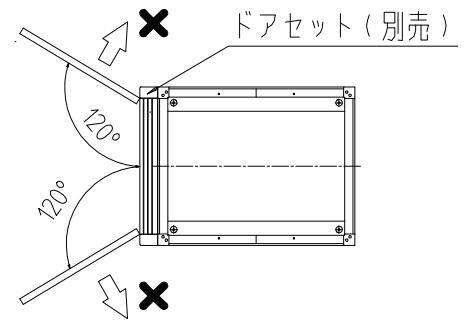
※1 コンクリートの設計基準強度 及びアンカー(あと施工金属拡張アンカーボルト)の引抜荷重の算出は「JEM-TR144 配電盤・制御盤の耐震設計指針(中間階Aクラス)」を参考としています。

※2 アンカーボルトは設置場所や設置環境に応じて適切なものを選定してください。

※3 アンカー用のナット、バネ座金、平座金、ボルト等は付属していません。
(アンカーサポーターのみラック付属)

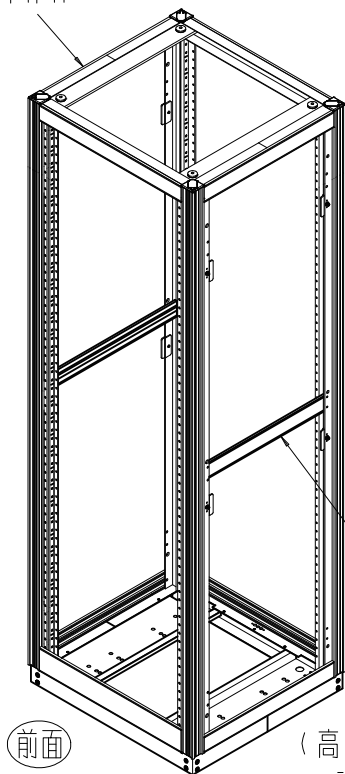
⚠ 使用上の注意

- ・ 機器をスライドレール等により引き出す際は、2段以上同時に引き出さないでください。
- ・ 重量物は低い位置へ設置し、重心位置を低くしてください。
- ・ ドア、側板等の外装パネルの着脱を行う際は、2人以上で行ってください。
- ・ 部品を取り外す際は、部品・取付ネジ等の落下による変形・破損、紛失に注意してください。
- ・ 本製品を横倒しにした状態で機器の搭載を行わないでください。
また、機器を搭載したまま横倒しにしないでください。
- ・ ドアの開閉角度は約120°です。ドアを開けた状態で
矢印方向に荷重を加えないでください。
また、ドアを勢いよく開閉しないでください。



各部名称・仕様

本体枠



サイドフレーム
(高さ1750mm以上より付属)

※詳細は4ページの表に記してあります。

天板

ベンチレーションパネル

後板

側板

ブラインドパネル

背面

※本製品の標準構成は本体枠のみです。
必要に応じて外装パネル等の別売オプションを選択してください。

型番別標準構成(本体枠)

型番(本体高さ別)	サイドフレーム個数(付属)	サイドフレーム最大取付可能個数
RKC-075*-**N#	0本	4本
RKC-100*-**N#		
RKC-125*-**N#		
RKC-150*-**N#		
RKC-175*-**N#	2本	6本
RKC-205*-**N#		10本

※サイドフレームは別売オプションで追加できます。

外装パネル着脱法

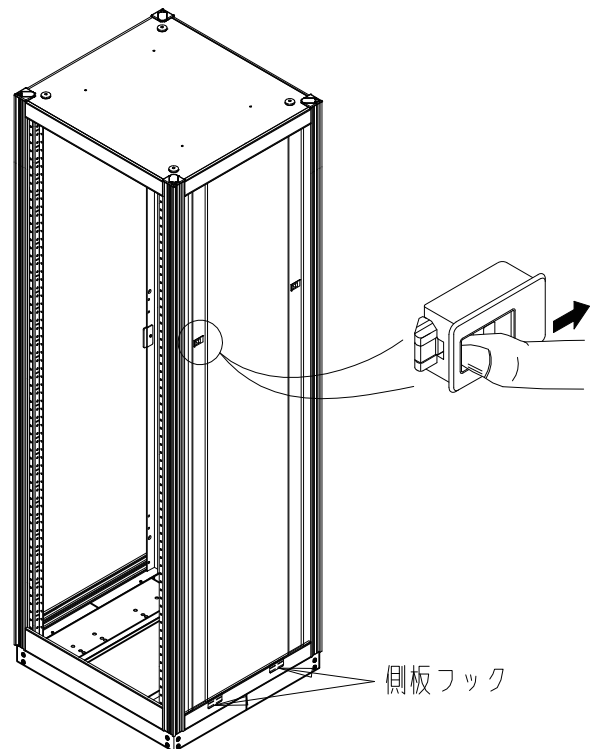
・ラッチ側板

取り外し方

1. ラッチのレバーをラック内側へスライドし、ロックを外します。
2. 側板を少し手前に傾け取り外します。

取り付け方

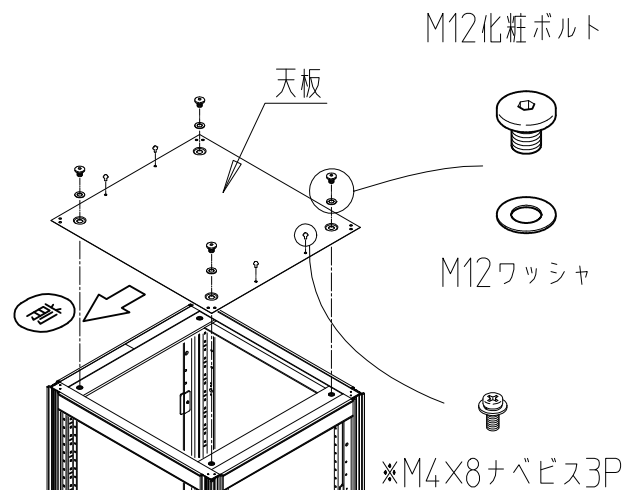
1. 側板裏面下部にある側板フックをラック側面下部に引っかけます。
2. 側板をラック側へ押し、取り付けます。



・天板

取り外し方

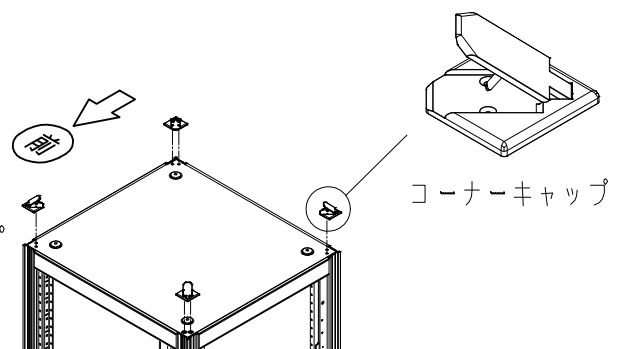
1. 天板の4ヶ所の角に付いているコーナーキャップを取り外す。
(詳細は下図参照)
2. 残りの固定しているM12化粧ボルトとワッシャ、M4×8ナベビス3Pを外し、天板を取り外す。



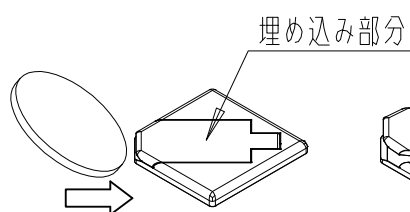
※機種によっては取り付いていない場合があります

取り付け方

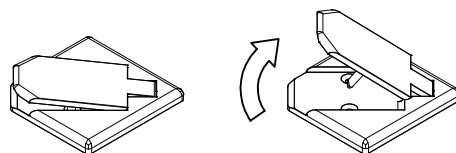
1. ラック上面に天板を置き、M12化粧ボルト・ワッシャ、M4×8ナベビス3Pにて取り付ける。
2. ラック上面の4隅の穴にコーナーキャップをはめ込み、位置を合わせる。
ピンを差し込み固定することで取付完了となります。



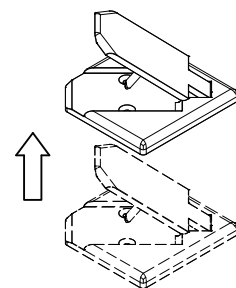
コーナーキャップの取り外し方



1. 上図のようにコイン等をコーナーキャップの角欠き部に差し込み、隙間をつくる。



2. 1の状態から隙間を指で広げ、ピンが抜け出るまで上に持ち上げる。



3. ピンが抜けて固定が緩むと、ラック上部からコーナーキャップを簡単に取り外すことができます。

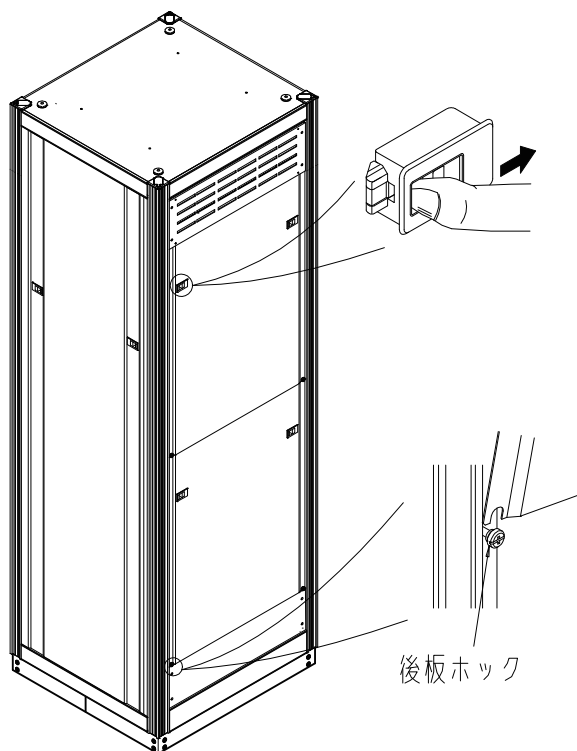
・ラッチ後板

取り外し方

1. ラッチのレバーをラック内側へスライドし、ロックを外します。
2. 後板を少し手前に傾け、取り外します。

取り付け方

1. 後板下部の切り欠きを後板フックにはめます。
2. 後板をラック側へ押し、取り付けます。



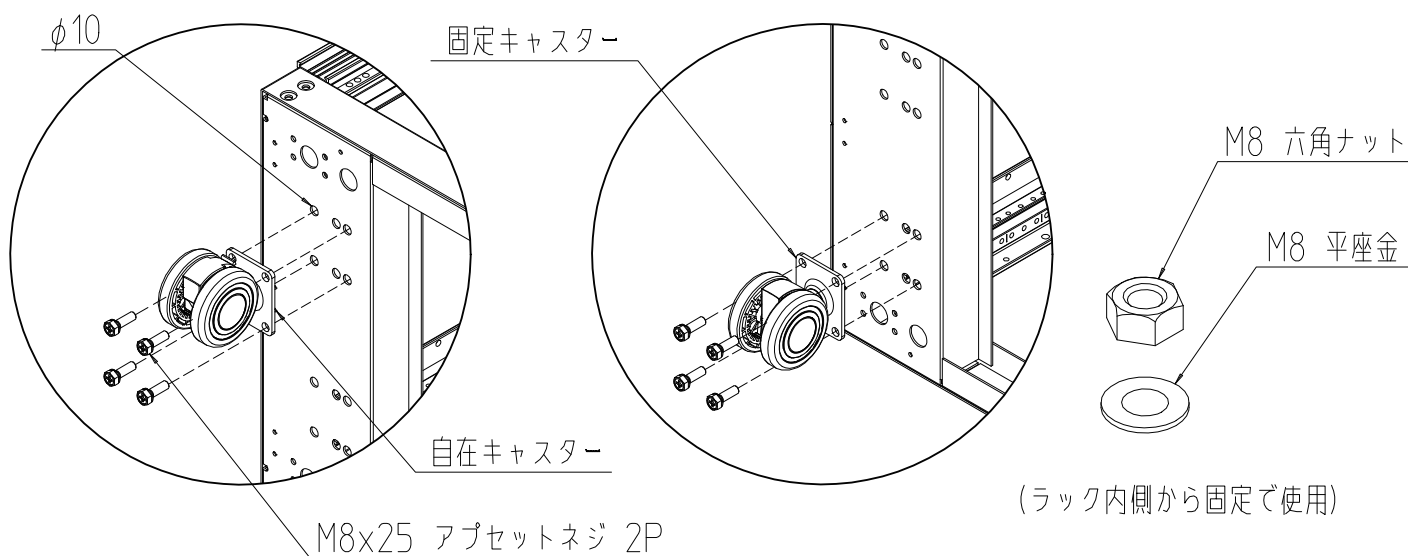
※適正な締め付けトルク値で
取り付けてください。

ネジの呼び径	M8
適正締め付けトルク (N・m)	8.82 ~ 14.70

◆キャスター・フロアレベラーの取付方法

[A. キャスター【RACT-093JST】等を取り付ける場合]

1. ドア・側板等の外装パネル、蝶番（本体枠側）を取り外し、ラック本体を横に倒してください。
2. ラック本体底面の4隅にあるキャスター取付用下穴φ10を利用して、下図のようにキャスター付属の M8x25 アプセットネジ 2P、M8 六角ナット、M8 平座金でレンチ等を用いてキャスターを取り付けてください。

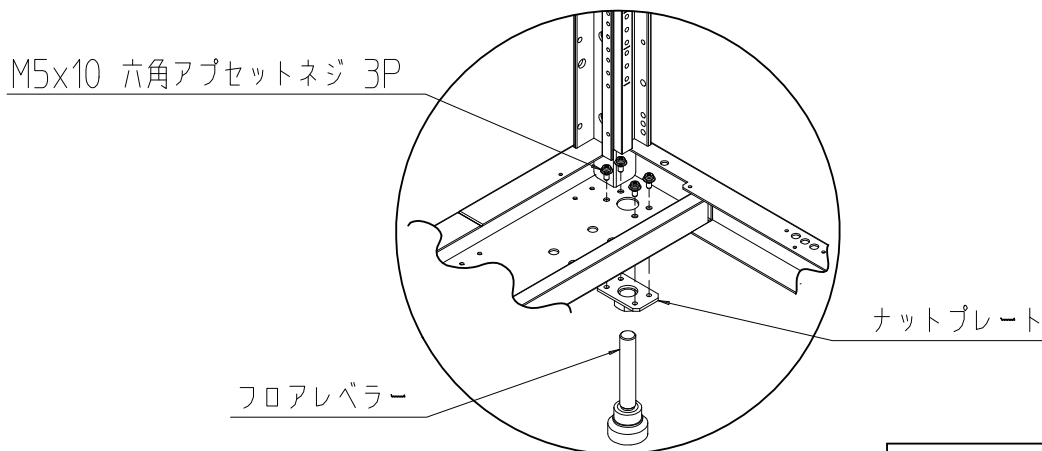


[B. フロアレベラー【RAFL-121F】を取り付ける場合]

ネジの呼び径	M5
適正締め付けトルク (N・m)	2.16 ~ 3.53

※フロアレベラーを取り付ける場合は、別売のナットプレート【RAFL-M16NP】が必要です。
ご使用になられる際は、別途ご用意ください。

1. ドア・側板等の外装パネルを取り外し、ラック本体を横に倒してください。
2. ラック本体底面の4隅にあるナットプレート取付用φ6穴を利用し、ナットプレート付属の M5x10 六角アプセットネジ 3P でナットプレートを取り付けてください。
3. ナットプレートにフロアレベラーを取り付けてください。
4. ラック本体を起こし、フロアレベラーを回し高さを調整してください。



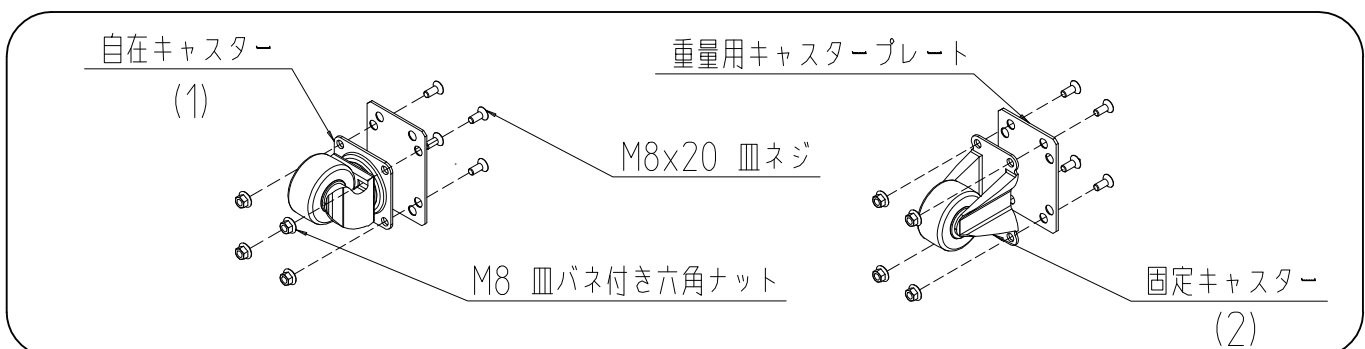
[C. 重量用キャスター【RACT-106JSH】等を取り付ける場合]

ネジの呼び径	M8
適正締め付けトルク (N・m)	8.82 ~ 14.70

※重量用キャスターを取り付ける場合は、別売の重量用キャスタープレート【RACT-HCTP】が必要です。
ご使用になられる際は、別途ご用意ください。また、上記のフロアレベラーとの併用は可能です。

1. ドア・側板等の外装パネルを取り外し、ラック本体を横に倒してください。
2. 重量用キャスタープレートの皿モミ穴に、重量用キャスタープレート付属の M8x20 皿ネジ M8 皿バネ付き六角ナット で重量用キャスターを取り付けてください。

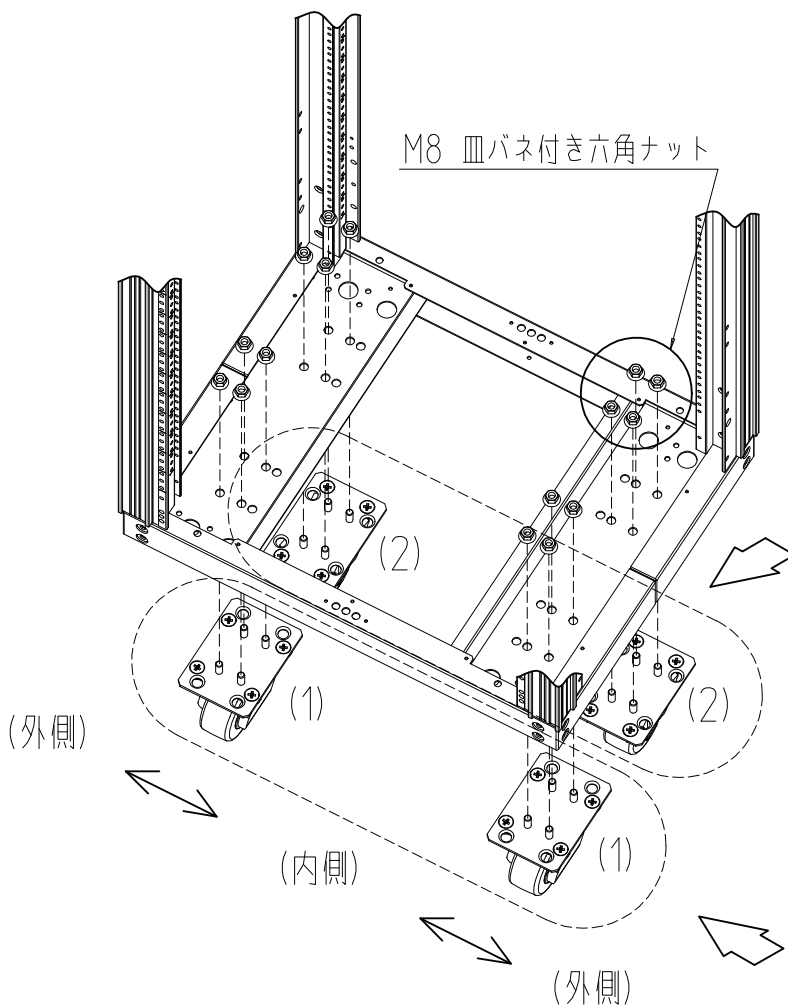
※自在用と固定用キャスターの取り付け位置が違いますので、ご注意ください。



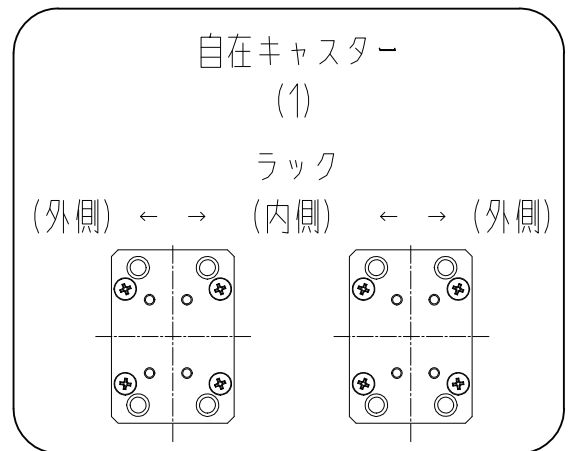
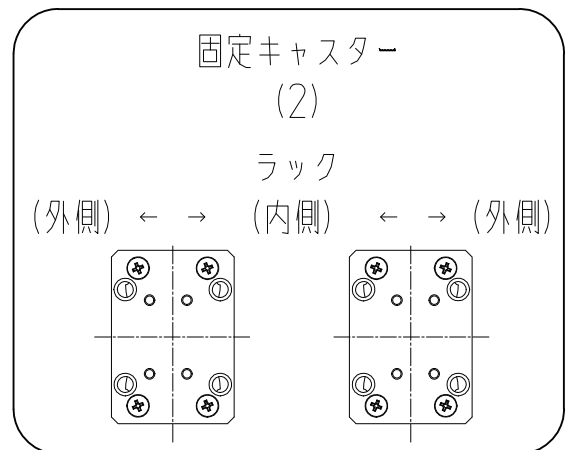
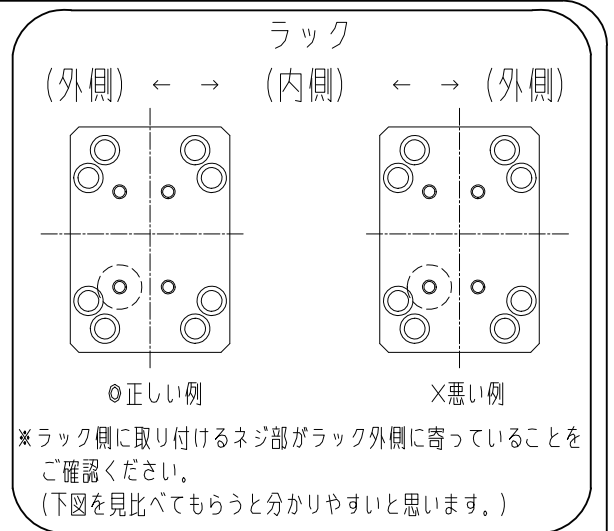
3. ラック本体底面の4隅にあるキャスター取付用下穴φ10を利用して、重量用キャスタープレート付属の M8 皿バネ付き六角ナット で重量用キャスターを取り付けてください。

※自在用と固定用キャスターの取り付け配置を決め、取り付け向きを間違えないようにご注意ください。取り付け向きを間違えてご利用するとラック転倒の原因になる恐れがあります。取り付け向きの詳細は、下図でご確認ください。

取り付け図(例)



※重量用キャスタープレートをラックに取り付ける際は
取り付ける向きを確認して取り付けてください。



SETTSU 摂津金属工業株式会社

本社 〒570-0006 大阪府守口市八雲西町4丁目1番26号
TEL 06(6992)2331 FAX 06(6991)6269

E-mail eigyou@settsu.co.jp URL http://www.settsu.co.jp